

■R02.07.08 市長定例記者会見内容

日時 令和2年7月8日（水）午前11時～11時30分

場所 第三委員会室

出席 市長、危機管理監、企画部長、地域創生部長、交流推進調整監、総務課長、
危機管理課長、商工港湾課長、交流観光課長、スポーツ振興課長、市長公室長
酒田記者クラブ 8社（山形新聞、荘内日報、読売新聞、朝日新聞、河北新報、
毎日、NHK、TUY）

■市長発表内容

【新型コロナウイルス感染症関連経済対策飲食店等応援補助金（営業再開応援金）の 交付について】

今回、7月定例記者会見の発表事項の1番目が、新型コロナウイルス感染症関連経済対策飲食店等応援補助金の交付についてという内容。これまで新型コロナウイルスの対策として、不要不急の外出の自粛などがあって影響を受けたといわれている宿泊業、飲食業、タクシー業、運転代行業、旅行業、貸切バス業を対象に、国の県の支援がいきわたるまでのつなぎとして、3月分の上下水道料の5倍相当額を交付する「飲食店等応援補助金」と「旅行業等応援補助金」いう制度を2つ作った。特にこだわったのは手続きを簡素化して、すぐに支給することを基本として交付してきた。今回、「飲食店等応援補助金」の交付を受けた宿泊業、飲食店を対象に「新しい生活様式」に対応した感染防止対策を講じる支援として、「営業再開応援金」を1事業者当たり5万円交付することとした。あわせて各店舗等で感染防止対策を実施していることをPRするステッカーを配布した。この「営業再開応援金」だが、手続きの煩雑さを避けたいため、6月26日まで「飲食店等応援補助金」の交付を受けた事業者には申請不要という形で7月3日に505件の事業者に対して「営業再開応援金」を交付している。なお、6月29日以降の申請者については上下水道料の5倍相当額と一緒に交付していきたい。7月いっぱい申請期間になっているので、あわせてステッカーについても配布して、これからまだ厳しい経済状況が続くが、それに対応してもらいたいと思っている。このステッカーだが、あののん、もしえのんがアマビエの格好をしている。各事業者向けのガイドラインに沿った感染防止対策を取っていただくことで、お客様がより安心して利用できるという環境のお店というアピールになると思う。店頭や店内に掲示用として利用してもらおうということで、市で作成して皆さんにお送りした。なるべく地元の飲食店で食事をとってくださいねということで支援につながればという思いを持っている。また飲食店以外の事業者でステッカーを希望される方は、市商工港湾課にご連絡をいただければ郵送で送りたい。今申し上げたのは、宿泊業や飲食業等に対する応援金であったが、事業者向けの支援として市議会6月定例会で補正予算計上した「中小企業雇用継続応援補助金」も新たに作った制度。これは、売上が前年同月比15%以上減少し、金融機関から融資を受けている中小企業者を対象に支援する補助金。雇用保険に加入している従業員1人につ

き5万円、上限が100万という上限はあるが、1人につき5万円を交付する制度。これについてもすでに多くの事業者から申請をいただき補助金の振込も開始している。これも含めて、これまで酒田市が市単独で実施してきた補助金、一部、県・国とあわせてやっている事業もあるが、これについて現状どれくらい給付されているかという資料を、お手元に準備させていただいた。後ほど見ていただければと思うが、例えば、上下水道料金の3月の料金をベースにした飲食店等応援補助金については、予算上は1億3,000万円あったが、現状では、8,000万円弱の交付状況。1億3,000万円まで使わないことが見込めたので、今回6月補正で営業再開応援金という制度を新設して、これが7月3日現在、505件、2,525万円交付済みという資料になっている。以下、市の独自の対策については、予算と現状の執行状況といったものをデータとして整理させていただいているので、後ほどご覧いただきたい。経済的な支援だけではなく、特別児童扶養手当、ひとり親家庭の皆さんへの市独自の支援策だとか、あるいは就学援助世帯等に対する臨時特別給付金とか、いわゆる生活が大変苦しくなっている皆さんに対する支援についても一定程度実績をここに計上している。8月中旬に給付されるものもあるので、そちらは金額が書いてないがそういったことも含めて参考にさせていただければと思う。

【第9回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会開催中止について】

それから2番目の項目であるが、第9回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会開催中止について。これについては、各地でもシティマラソンが中止ということで発表されているが、第9回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会についても開催できるかどうか実行委員会で検討してきた。7月1日開催の実行委員会で大会開催の中止を決定した。10月に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の山形県・全国のり患状況がなかなか予測できないことに加えて、大会当日の救護体制及び公認審判員の確保が困難であるという意見を関係団体から頂戴している。そのこともあり、7月1日開催の実行委員会において大会開催の中止を決定した。今後は、大会中止について、大会ホームページやフェイスブックなどで周知を図っていきたいと思う。また、参加料については、全額返金をさせていただきたい。

◆その他配布資料

- ・酒田市新型コロナウイルス対策地元応援募金を開始しました
- ・特別定額給付金の給付状況について
- ・「電気自動車を活用した災害連携協定」の締結式を開催します